

音読

漢文の文章の言葉のひびきを楽しもう
漢文音読プリント1・2の学習の手引き

年

名前

漢文音読の手引き

漢詩のひびきに親しもう

漢詩は、中国の伝統的な詩です。ここでは、親しみやすい漢詩を紹介しています。
音読すると、漢詩がもつ、力強くリズムカルな言葉のひびきを味わうことができます。



暗唱にちょうせんしよう！

短い言葉で表現され、リズムがよい漢詩は、覚えやすいと思います。何回も声に出して読み、
ぜひ、暗唱にちょうせんしてみてください。暗唱できたら、評価シートに記入しましょう。

昔の人のものの見方や感じ方を知ろう

詩の内容をかい説した文章をプリントにのせています。
かい説文を読んで、中国の昔の人のものの見方や感じ方などを知りましょう。

『春望』『春曉』

音読プリント

作品について…

『春曉』と『春望』は、どちらも、一句の字数が五文字で書かれた詩です。

『春曉』は四句、『春望』は八句から成っています。

◆漢文1のプリント『春曉』（しゅんぎよう）
は、中国の詩人孟浩然（もうこうねん 689
年～740年）によって書かれた漢詩です。

音読プリントには、〔原文〕〔読み方〕〔解
説〕をのせています。

◆漢文2のプリント『春望』（しゅんぼう）
は、中国の詩人杜甫（とほ 712年～770
年）によって書かれた漢詩です。

音読プリントには、1と同じように、〔原
文〕〔読み方〕〔かい説〕をのせています。

〔原文〕

春 眠 不 覚 曉

〔読み方〕

春眠 曉を覚えぬ

〔解説〕

春の眠りは心地よく、いつ夜が明けたか
気がつかない。

〔原文〕

国 破 山 河 在

〔読み方〕

国破れて 山河在り

〔解説〕

国がみだれ、ほろびてしまっても、山や
川は変わらない。